

人間と演劇研究所

「からだとことばのレッスン」

ワークショップのご案内

からだと出会う
ことばに出会う
いのち響きあう喜びのなかに



人間と演劇研究所では
「野口体操」と「竹内からだ
ことばのレッスン」をベースにして
ワークショップを開催しています

【はじまり】

私、研究所代表 瀬戸嶋充は、1981年に野口三千三氏（野口体操創始者）と竹内敏晴氏（演出家・からだとことばのレッスン創始者）に師事し、以来30年余りにわたって両氏の仕事を自らのものとするため、ワークの実践と研究活動を続けて来ました。

長年の実践をへて「からだとことば」そして「いのち」への眼差しが、私の中で開かれていきました。両氏の語っていた「からだ」とは「いのち」のことであり、「ことば」は「いのち」の現われそのものであったことに気づき、同時に「からだ」＝「いのち」が私にも諒解されてきました。

レッスン（ワーク）の本質を自ら掴むために、相当の時間を必要としましたが、以来「からだ」と「ことば」への信頼を取り戻していくことが、私の仕事になりました。そのために、ここ数年をかけてレッスンの場をひろげています。

【ありのまま】

ものごとをありのままに見るはたらきを妨げる「からだ」と「ことば」のこわばりをときほぐすのが「野口体操」のレッスンです。

深く広い集中によって、ありのままの自分を生き、他者とのつながりの中に「ことば」への信頼と「ことば」の豊かさを取り戻していくのが「竹内からだとことばのレッスン」です。ありのままの自分を生きるとは、私たち一人一人がこの世に生を受けた意味＝Beingを問いつける作業（ワーク）でもあります。（Doingは役に立つ物事、Beingは何の役にも立たないけれど、生きていく上でなくてはならない大切なものこと。「成す」と「在る」）

人間と演劇研究所

代表：瀬戸嶋 充（通称 ばん）

所在地：東京都小平市

HP：<http://ningen-engeki.jimdo.com/>

Eメール：karadazerohonpo@gmail.com

電話：090-9019-7547

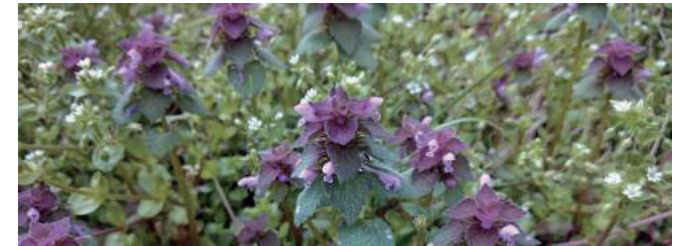
【よろこびへ】

からだを揺らし、こわばりをほどき、息をとおし、姿勢を見直し息をふかめ、声を開き、言葉を語る。これがワークショップの大まかな流れです。

何のことだか分かり辛いと思いますが、「からだとことばのレッスン」はその場に参加された一人一人の「からだ」と「ことば」の状況に応じてワークを進めます。

そのために固定したプログラムや学習システムを持ちません。知識や技能を差し挟むことのない「からだ」から「からだ」への直接の交流こそがワークの特徴なのです。

予備知識はいりません。まずは体験して頂くことから始めてみてください。「からだとことばのレッスン」ワークショップは、毎日が未知の地平への小さな冒険です。「からだ」と「ことば」との、あらたな出会いの喜びがあります。参加者にとっても私にとりましても。



現在、東京・大阪・京都で定期的なワークショップを開催しています。そのほか特別講座や宿舎WSも開催しています。開催スケジュールは、ホームページでご案内していますので、「人間と演劇研究所」でWeb検索して頂くか、URL <http://ningen-engeki.jimdo.com/> よりご覧ください。レッスンの模様については、「人間と演劇研究所ブログ」<http://karadazerohonpo.blog11.fc2.com/> に掲載しています。合わせてご参照ください。

みなさまと、レッスンの場でお目にかかれたいことを楽しみにしています。どうぞよろしくお祈りします。

（参加費用は、グループワークで3時間5000円、個人セッションは2時間12000円です。おおよその費用ですので、詳細はホームページをご覧ください。）

2016.6.1